

県立病院ではたらく仲間をつなぐ

2018. 12 14

No.111

愛知県病院事業庁職員組合

〒460-0001 名古屋市中区三の丸3-2-1

愛知県東大手庁舎内

電話(052)212-8031 FAX(フアックス)0120-930-340

メールアドレス byoin@aichikenshoku.gr.jp

発行責任者 権田 行儀

病院組合ニュース

第14回定期大会開催

11月29日、JPTタワー名古屋において、第14回定期大会を開催しました。
 (代議員定数68名のところ、出席55名、委任状提出13名、欠席者なし)
 大会では、報告として、2018年度の活動、会計中間決算(監査)、選挙管理委員会。議案として、2019年度運動方針、予算、各種委員会委員、組合員表彰などについて提案し、質疑答弁の後、賛成多数で承認、可決されました。



委員長あきつ

2018年は、愛知病院の岡崎市への経営移管のことを頑張ってきました。

当初は2019年4月から岡崎市の職員になるとい話から始まり、愛知病院を存続させることはできませんでしたが、皆さんの力強い後押しもあり、2年間の派遣期間を勝ちとることができました。

これは、皆さんの切なる声があり、それを病院事業庁へ届けた結果とと思っています。

この大会は、来年の運動方針を執行部から提案し決定しますので、活発な議論をお願いしますと、執行委員長よりあいさつがありました。



権田委員長

質疑・答弁



中村代議員

(精神医療センター)

中村 愛知病院の岡崎市への経営移管で職員が派遣されるが、どのように組合の組織を維持していくのか。

本部 正確な職種・人数はまだはつきりしていないが、160名近くの組合員が派遣されると思う。循環器呼吸器病センターが機能移管で一宮市民病院に組合員が派遣されたときにも分会を設立し組合員の問題に対応した。

今回も岡崎市民病院へ派遣された組合員の問題等に対応するため分会を設立し、執行委員も選出していきたくて考える。分会活動はあまりできないと思

県職連合 第14回定期大会

県職連合第14回定期大会において、権田副執行委員長が愛知病院の岡崎市への経営移管に伴う職員派遣について発言した。

内容は、愛知病院は4月から県立病院で無くなり岡崎市民病院になること。2年間、愛知県職員の身分で派遣され、その後看護師は①岡崎市へ割愛採用、②愛知県へ戻る③退職するかのいずれかになること。最後に2年後には、病院組合員数が減少し、連合会の組合員数も減ることを、愛知県職員組合の組合員に伝えた。

えるが様々な問題に対応できる体制を作っていくたいと考える。

中村 本部の充実をしつかり行ってほしい。

本部 本部役員は休職専従が望ましいが、現状では希望者が出ることは難しいと考える。

予算も厳しいが組合活動が充実できる本部体制を作っていくたい。

体制を作っていくたい。

体制を作っていくたい。

